

医療安全だより



多職種で取り組む医療安全

今年度も**院内必須の医療安全研修**を企画させていただきました。今年度のテーマは…

「多職種で取り組む医療安全～すべては患者さんのために～」です。

0 レベル報告件数も増加し、「おかしいな…」と気づく力はついてきたように感じます。しかし、それは、部署によっても差が大きくなってきているように感じます。今年度医療安全では、0 レベル報告件数の維持と、グッジョブ報告件数の増加を目指しており、また多職種と連携しカンファレンスを行いたいと思っています。多職種で気づき、共有しあうことは、全て患者さんの安全を守るための取り組みです。そこで、今年度の研修では様々な職種の方々に少しでも身近に医療安全を感じていただきたいと思い、以下の内容で企画いたしました。シリーズなので短時間で視聴できる内容と、やや長めの内容となっておりますので、計画的にご視聴お願いいたします。なお最後のテストまで受けるようお願いいたします。

視聴していただきたい番号

B1-035 すべては患者さんのために…5 分

B1-036 気になったら報告しよう…10 分

B1-037 医療安全のポイント…20 分

★施設基準上必要な研修です★

★受講期間は 9 月末までとします必ず受講してください★



記録に正しく残せていますか？

病棟や訓練室などで転倒した際、記録を正しく残せていますか？注意していても、様々な原因で患者さんが転倒することがあります。一生懸命対策を講じていても、防ぐことができず、患者さんが転倒し、骨折するなどのアクシデントに繋がると、本当に心が折れますよね…。このようにやむを得ない場面に遭遇した際、記録に必ず残すようお願いいたします。また多職種で同じ事例を共有して記録をする際は、必ず事例発生の時間、内容を合わせるようお願いいたします。

